

日新交通(株) 本社営業所

新年明けましておめでとうございます

昨年は新型コロナウイルス感染症の対応に右往左往した1年となりました。先行きが不透明であるという状況で様々な情報がある中、感染防止に取り組みながら、公共交通機関として供給体制の確保と雇用の確保に取り組みました。タクシーもコロナの影響を受け需要が縮小し、一部休業を行うこととなりました。

令和3年のタクシー業界は、働き方改革の取り組みを見える化する。二連転者職場環境良好度認証制度(いわゆるホワイト経営認証制度)の認証の取得とともに、「時間外労働(上限規制)」「同一労働・同賃金(職場におけるハラスメント防止対策)など労働環境の改善を推進していかねばなりません。

また、運送約款の変更に伴う「タクシー」のマスク着用義務化への対応や、昨年10月に申請した「タクシー料金改定」の対応も行わなければなりません。タクシー業界を取り巻く環境の変化に「合理的」「迅速」かつ「的確」に対応することが必要です。

非常に困難な判断が迫られる状況は続きますが、「お客様」や「お取引先様」からの信用と従業員の皆さんの取組みにより受注が確保され雇用の維持と事業の継続ができることを目指します。

日下部 隆也

日新交通(株) 本社営業所

新年明けましておめでとうございます

昨年を振り返ると新型コロナウイルスの発生は衝撃的で日常生活はもとより社会全体が様変わりしましたと感じます。企業の一時的休業、緊急事態宣言による学校の一時休校、またスポーツ界でも無観客試合が実施されるなど、未曾有の出来事が現実となりました。

また、観光業、運輸業、またメーカーや外食産業など多方面で大きな打撃を受けており、その対策実施が急務となっております。タクシー業界も例外ではありません。

また、7月に線条降水帯が停滞し、福岡、熊本県で甚大な自然災害が発生しましたが、身近での災害だっただけに特に印象に残りました。

毎年発生する自然災害には抜本的な対策が必要ですが、新型コロナウイルスについてはワクチン、治療薬の普及により早急な収束を望むばかりです。

西村 伸一

日新交通(株) 本社営業所

新年明けましておめでとうございます

早いもので、私が日新交通に入社して一年が経ちますが、振り返ると2020年はとんでもない変革の年でした。

今年以降どうかという政府によれば、コロナショックによる経済の冷え込みは三年〜五年ほどで元通りになる見通しとされていますので、今年も厳しい状況が続くことは間違いないと思われまます。但し、今の状況が永遠に続くわけではありませぬ。

今後のはたタクシー業界はIT導入によって強化されて行くでしょう。Uberなどのタクシー配車アプリは既に福岡でも浸透し始めており、タクシーが気兼ねなく利用できるようなれば利用者が増えるいくものと考えられます。

タクシーと顧客のマッチングが簡単になればタクシーを無駄に走らせる時間が減り、効率よく売上を伸ばせるようになりまます。そうして会社の売上が増えれば、待遇改善や給与アップの可能性も見えてきます。

廣田 博文

(株)ニッシン

新年明けましておめでとうございます

昨年の令和2年は新型コロナウイルスにはじまりコロナウィルスに終わった年でした。

当社においても休業、感染対策等に様々な取り組みを取っております。引き続き、継続し感染防止、拡大防止にご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ禍の中、行動範囲が制限されています。この為、何かしらのストレスが溜まっていくかもしれません。私は数年前からの趣味として軽い運動をやっております。

油山や宝満山の山登り、空いた時間を見てのランニング、軽い汗をかいています。密にならないところ、いつでも出来ること、なんにいてもお金が掛からないところが一番です。皆様も試してはいかがでしょうか。

松岡 清之

西日本自動車(株) 本社営業所

あけましておめでとうございます

あけましておめでとうございます。ようやく長い一年が過ぎました。どなたにとっても、この一年は自分の人生を振り返っても、きつと一番長く感じられた一年の一つとなったことではないでしょうか。

西日本自動車にとっても、ここ数年大変な時間は続いてきましたが、また先を見通すことが出来ていました。ところが今年に入って、このコロナ禍で社会、経済を含め世の中が大きく変貌を遂げてきています。

まだまだ、その大きな動揺に対応できていないのが現状ですが、憂い嘆いていても何も得られるものはありません。

如何にこの変貌に対応していくのか、そして乗り越えて行くのかを、真剣に考え行動して行かなければなりません。この原稿は、十二月に入つたばかりの頃に書いていますが、この十二月がこれからどうなっていくのか、今は見通せない状況にあります。

品川 徳猛

西日本自動車(株) 本社営業所

丑年・新年に思ふ事

昨年一月に川柳を持ち寄った地域の会合で、年の瀬は何が出来たか点つける」と読んだ。しかしながら、コロナの影響で年初の目標も、抱負も、全てがふっ飛んだ一年となつてしまった。

暗い顔をして、コロナ、コロナと頭を垂れて、うつ向きながら新年を迎えても何も変わらないと気分を一新。

「丑」と云う字は、「つかむ。からむ」の意味があると云う。「牛の歩みも千里」の諺のように努力を怠らず忍耐強く、先を急がず、着実に歩みを進めて明るい一年を掴み取る年としたいものだ。

知恵を絞ってコロナと上手に付き合つて?新しい生活を探し、創つて行く日々でありたい。と同時に信心深い私は、今年も一句。赤べこに コロナ退治を祈りきる。



後藤 泰造

西日本自動車(株) 前原営業所

今年も自分を変える年でもあります

新年あけましておめでとうございます。

昨年は皆様におかれましてはコロナ影響下で様々な変化を求められた1年でもあったかと思えます。冷静に見ると良いことも少しはあったのではと考えます。

マスク着用で流感性の風邪やインフルエンザがかなり減つたということ。手指消毒意識の高まりで感染リスクの高い病気が防げたということ。

無駄を省き生産性や効率の高い仕事が出来たこと。時間を考えるようになったこと。タクシー会社に密接な道交法でも「あおり運転」「ながら運転」「歩行者妨害」などが厳罰化し常に自分自身への自制が求められています。

世の中が変わつたのであれば「まずは自分を変えなければいけない」。本年は今まで以上に「頑張り」が求められる1年になると予想し、皆様と共に頑張り続けて最後は笑顔で終われる1年にしていきたいと気を引き締めたいです。

本多 正典

西日本自動車(株) 前原営業所

2足のわらじ

介護と一般のタクシー、2足のわらじを履いています。

介護初任者研修の資格を取つて、施設等で働く道も有りましたが、通常の生活の中で障がいを持たれた方のお手伝いがしたいと介護タクシーを選びました。

実際に介護をやってみると、病氣や障がいをお持ちでも普通の生活を送らうと一生懸命生きてらっしゃる様が見えて、日々、心を打たれます。

一方、通常のタクシーで心踊るのは、遠来の観光客の方です。駅から乗り込まれたお客様が二見ヶ浦と、あそこと...と海外線

を走ることにすると、こんなに楽しい仕事があるなんて!という気分になります。同じ糸島のお客様でも対局なのが住民の方です。買物や通院のために乗って下さいませ。高齢だったり足が悪い方が多いです。こういう生活のために使つて下さる方のお手伝いが出来ることに日々喜びを感じます。これからもお客様を大事にしていきたいと思

毛利 由紀子



新年のイベント 祭り情報

宮地嶽神社 歳旦祭

2021年1月1日(金) 福津市/宮地嶽神社(福津市宮司) 全国に鎮座する宮地嶽神社の総本宮として約1700年前より続いており、商売繁昌・交通安全・家内安全の神様として各地から多くの参拝者が訪れる。1月1日午前0時の新年幕開けを告げる大太鼓を合図に一年で最初の祭典が執り行われる。一年間の家内安全・商売繁昌・無病息災を願います。

呑山観音寺 初詣

2021年1月1日(金) 篠栗町/呑山観音寺(糟屋郡篠栗町萩尾) 本寺は福岡県糟屋郡篠栗町の鉾立山の麓にある高野山真言宗別格本山で、篠栗八十八か所霊場の一つです。篠栗町にあるお礼所の中では最標高の高いところに位置し、八十八か所の開所といわれています。お遍路さん、参拝者からは「のみやまさん」という愛称で呼ばれています。なお、新年の元旦午前0時より本堂にて元旦初護摩を行います。

宗像大社 新年祭

2021年1月1日(金)・3日(日) 宗像市/宗像大社(宗像市田島) 寒さ厳しい中、人々は午前0時の開門を心待ちにしながら待ち、新しい年を無事に過ごせるように家族揃って念入りに祈願され、新しい年の始まりを笑顔で過ごされます。そして宗像大社では国家王室の安泰と国民の繁栄を祈つて、1月1日は宮中及び諸神社で歳旦祭の祭事が行われ、1月3日は宮中三殿で行われる天皇の親祭、皇位の元始を祝う元始祭の祭事が行われます。

十日恵比須神社 正月大祭

2021年1月8日(金)~11日(月・祝) 福岡市/十日恵比須神社(福岡市博多区) 七福神の中のえびす様・商売繁盛の神として崇拝を集めている十日恵比須神社で行われる博多商人の祭りです。8日の「初えびす」に始まり、9日の「宵えびす」、10日の「本えびす」、11日の「残りえびす」の4日間。 *令和3年の正月大祭は「福引き」「開運御座」「賑わい行事」「露店の出店」が中止となります。大祭期間は、ご祈願、守札類の授与、縁起物の授与、御朱印(前書きしたものの)の授与のみ開催で予定しています。

太宰府天満宮の梅

2021年1月下旬~3月上旬 太宰府市/太宰府天満宮(太宰府市幸府) 学問の神様として有名な太宰府天満宮は、梅の名所としても知られています。1月下旬から、約6,000本の梅が、極早咲-早咲-本咲-遅咲-極遅咲と時期をずらして次々に咲き誇ります。春の気配を感じながら、隣接する九州国立博物館とともに、のんびり散策してみませんか。